

# 第9期計画の構成案

資料 3 別 紙  
令和 5 年度 第 1 回  
横浜市介護保険運営協議会  
(令和 5 年 6 月 1 5 日)

## 現行(第8期)計画

## 次期(第9期)計画

<b>第1部 計画の考え方</b>
<b>第1章 よこはま地域包括ケア計画の趣旨</b>
1 計画の位置付け
2 計画の期間
3 地域包括ケアシステムの目的
4 計画の策定・推進体制
5 計画の評価・点検
<b>第2章 横浜市の高齢者を取り巻く状況</b>
1 統計データから見る横浜市の高齢者の状況
2 高齢者や介護事業者へのアンケート調査の結果
3 第7期計画における取組の成果と今後の課題
<b>第3章 計画の基本目標と横浜型地域包括ケアシステム</b>
1 横浜型地域包括ケアシステムの目的
2 横浜型地域包括ケアシステム～目指す将来像～
3 第8期計画の基本目標と施策体系
<b>第2部 計画の具体的な展開</b>
<b>第1章 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の施策の展開</b>
I 地域共生社会の実現に向けた地域づくりを目指して
1 介護予防・健康づくり
2 社会参加
3 生活支援
II 地域生活を支えるサービスの充実と連携強化を目指して
1 在宅介護・リハビリテーション
2 在宅医療・看護
3 保健・福祉
4 医療・介護・保健福祉の連携
III ニーズや状況に応じた施設・住まいを目指して
1 個々の状況に応じた施設・住まいの整備・供給
2 相談体制・情報提供の充実
IV 安心の介護を提供するために
1 新たな介護人材の確保
2 介護人材の定着支援
3 専門性の向上
V 地域包括ケア実現のために
1 高齢期の暮らしについて、準備・行動できる市民を増やすために
2 高齢者にやさしい安心のまちづくり・ICTを活用した環境整備
3 介護サービスの適正な量の提供及び質の向上
4 高齢者が適切な制度・サービスを選択できるための広報、情報提供
5 苦情相談体制の充実
VI 自然災害・感染症対策
1 緊急時に備えた体制整備・物資調達
2 防災・感染症予防対応力の向上に向けた研修・啓発
<b>第2章 認知症施策推進計画の施策の展開</b>
1 正しい知識・理解の普及
2 予防・社会参加
3 医療・介護
4 認知症の人の権利
5 認知症に理解ある共生社会の実現
<b>第3部 介護サービス量の見込み・保険料の設定</b>
<b>第1章 被保険者数等の見込み</b>
1 被保険者数の見込み
2 要支援・要介護認定者数の見込み
3 介護サービス利用者数等の見込み
<b>第2章 介護給付費等の見込み</b>
1 介護保険給付サービスの見込量
2 地域支援事業の見込量
3 介護保険給付費等総額
4 地域支援事業費
5 介護保険事業に係る財源
<b>第3章 第1号被保険者の保険料基準額</b>
1 第1号被保険者保険料
2 保険料負担割合等の考え方
<b>第4章 介護保険サービス利用者負担の軽減</b>
(1) 施設サービスの部屋代(居住費・滞在費)・食費の負担軽減
(2) 高額介護サービス費等
(3) その他の利用者負担軽減
<b>第5章 令和7年度及び令和22年度の見込み</b>
<b>第4部 資料編</b>
1 横浜市のこれまでの取組と介護保険制度等の主な改正内容
2 横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた各区の取組
3 日常生活圏域一覧表
4 市域及び日常生活圏域ごとの必要利用定員総数
5 医療と介護の一体的な体制整備について
6 令和元年度横浜市高齢者実態調査の概要
7 第8期計画素案に対する市民意見の状況
8 横浜市介護保険運営協議会
9 用語集

<b>第1部 計画の考え方</b>
<b>第1章 よこはま地域包括ケア計画の趣旨</b>
1 計画の位置付け
2 計画の期間
3 地域包括ケアシステムの目的
4 計画の策定・推進体制
5 計画の評価・点検
<b>第2章 横浜市の高齢者を取り巻く状況</b>
1 統計データから見る横浜市の高齢者の状況
2 高齢者や介護事業者へのアンケート調査の結果
3 第8期計画における取組の成果と今後の課題
<b>第3章 計画の基本目標と横浜型地域包括ケアシステム ～地域共生社会の実現に向けて～</b>
1 横浜型地域包括ケアシステムの目的
2 横浜型地域包括ケアシステム～目指す将来像～
3 第9期計画の基本目標と施策体系
<b>第2部 計画の具体的な展開</b>
<b>第1章 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の施策の展開</b>
I 自分らしい暮らしの実現に向けて
1 高齢期の暮らしに必要な情報の発信と啓発
2 切れ目のない相談体制と市民の利便性向上
II 生き活きと暮らせる地域づくりを目指して
1 介護予防・健康づくりと自立支援
2 社会参加
3 生活支援・助け合い
4 地域づくりを支える基盤
III 在宅生活を支えるサービスの充実と連携強化を目指して
1 在宅介護
2 在宅医療・看護
3 保健・福祉
4 医療・介護・保健福祉の連携
IV ニーズや状況に応じた施設・住まいを目指して
1 個々の状況に応じた施設・住まいの整備・供給
2 相談体制・情報提供の充実
V 安心の介護を提供するために
1 介護現場の生産性向上
2 新たな介護人材の確保
3 介護人材の定着支援
4 専門性の向上
VI 地域包括ケア実現のために
1 高齢期の暮らしについて、準備・行動できる市民を増やすために
2 高齢者にやさしい安心のまちづくり・ICTを活用した環境整備
3 介護サービスの適正な量の提供及び質の向上
4 高齢者が適切な制度・サービスを選択できるための広報、情報提供
5 苦情相談体制の充実
安定した介護保険制度の運営に向けて
1 介護サービスの適正化・質の向上
2 緊急時に備えた体制整備・物資調達
3 防災・感染症予防対応力の向上に向けた研修・啓発
<b>第2章 認知症施策推進計画の施策の展開</b>
1 正しい知識・理解の普及
2 予防・社会参加
3 医療・介護
4 認知症の人の権利
5 認知症に理解ある共生社会の実現
<b>第3部 介護サービス量の見込み・保険料の設定</b>
<b>第1章 被保険者数等の見込み</b>
1 被保険者数の見込み
2 要支援・要介護認定者数の見込み
3 介護サービス利用者数等の見込み
<b>第2章 介護給付費等の見込み</b>
1 介護保険給付サービスの見込量
2 地域支援事業の見込量
3 介護保険給付費等総額
4 地域支援事業費
5 介護保険事業に係る財源
<b>第3章 第1号被保険者の保険料基準額</b>
1 第1号被保険者保険料
2 保険料負担割合等の考え方
<b>第4章 介護保険サービス利用者負担の軽減</b>
(1) 施設サービスの部屋代(居住費・滞在費)・食費の負担軽減
(2) 高額介護サービス費等
(3) その他の利用者負担軽減
<b>第5章 令和7年度及び令和22年度の見込み</b>
<b>第4部 資料編</b>
1 横浜市のこれまでの取組と介護保険制度等の主な改正内容
2 横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた各区の取組
3 日常生活圏域一覧表
4 市域及び日常生活圏域ごとの必要利用定員総数
5 医療と介護の一体的な体制整備について
6 令和4年度横浜市高齢者実態調査の概要
7 第9期計画素案に対する市民意見の状況
8 横浜市介護保険運営協議会
9 用語集

